

# 学会参加報告書

提出日：2023年9月25日

福井大学  
早川 純平

以下の通り、学会参加の報告をいたします。

1. 学会名

SICE Annual Conference 2023

2. 開催地

三重大学

3. 開催期間

2023年9月6日～9日

4. 発表セッション

Regular Session : SaPMT3 Virtual Reality Systems

5. 発表論文（著者・タイトル）

Junpei Hayakawa, Masayuki Kawai,

" Passivity Design of a VC with Dual-Sampling-Rate Fractional Derivatives to Display Tapping Motion "

6. 発表内容・発表時の様子や感想

SICE2023にて実物体の触感を仮想空間で再現する手法についての研究を発表しました。

発表時間は12分ほどで、質疑の時間が3分ほどあります。

国際学会は初めての参加だったため、英語で質疑の答弁ができるか不安な気持ちがありましたが、貴重な経験を得ることができました。

国際学会とはいえ、発表者や聴者には日本の方が多く、質疑の英語も聞き取りやすかったため、国際会議の中では敷居が低く感じました。また、これまで学んできた英語力を発揮する場としても、とてもいい機会だと感じられました。

左写真は発表に用いられる部屋で、右写真は発表時の様子になります。学会は対面とオンラインのハイブリッドで開催されており、私の発表時は対面の聴者が20名ほどいらっしゃり、それに加えてオンラインの聴者が何人かいらっしゃいました。

英語を勉強の場以外で使うことができ、貴重な経験を得ることができました。この経験を糧に今後グローバルな活躍ができるよう精進していこうと思います。



# 学会参加報告書

提出日：2023年9月8日

富山県立大学

李 豊羽

以下の通り、学会参加の報告をいたします。

1. 学会名

SICE Annual Conference 2023

2. 開催地

三重大学

3. 開催期間

2023年9月6日～9日

4. 発表セッション

Regular Session ThAMT3.1

5. 発表論文（著者・タイトル）

Fengyu Li, Haruki Wada, Ken'ichi Koyanagi, Toru Oshima, Takuya Tsukagoshi, and Kentaro Noda,  
"Fabrication of a Finger Dummy Based on the Dimension and Mechanical Properties of Human Fingers"

6. 発表内容・発表時の様子や感想

SICE Annual Conference 2023にて、ヒトの手指の寸法と物理特性に基づいて作製した手指ダミーの研究成果について口頭発表をさせていただきました。本研究ではロボットとの接触が起こりやすい人差し指を対象とし、人間の手指において軟組織の厚みを超音波装置で計測することにより、指節骨の寸法を調査しました。また、ヒト手指の軟組織の摩擦係数と粘弾性を忠実に反映できるダミーを作製するために、いくつかの表面処理方法と軟組織ダミー素材を提案しました。実験より取得した人間とダミー試料の摩擦係数及びひずみ-応力関係を比較し、最もヒト手指に近似したダミーを得ることができました。

バイオフィジカルシステムというセッションで、評価方法や将来的な応用などについての質問を受けました。有意義な議論と意見交換ができました。それによって研究の今後の進展について新たな着想を得ることができました。今回の SICE Annual Conference に参加したのは初めてですが、様々な学問から新たな視野を広げ、その魅力を強く感じました。今後ともよろしくお願いたします。

